

意見交換

第9回委員会での円山川流域委員会の進め方に関する審議の結果、第10回委員会では、「委員や河川管理者の円山川への想いや思っている（考えている）課題等に対して自由に語り合う委員会（意見交換）」を開催することとなりました。この意見交換から導き出されたテーマについて、今後の委員会で順次、議論していくこととなります。

円山川のあるべき姿・望ましい姿に関する議論までの進め方を図3.1に示します。

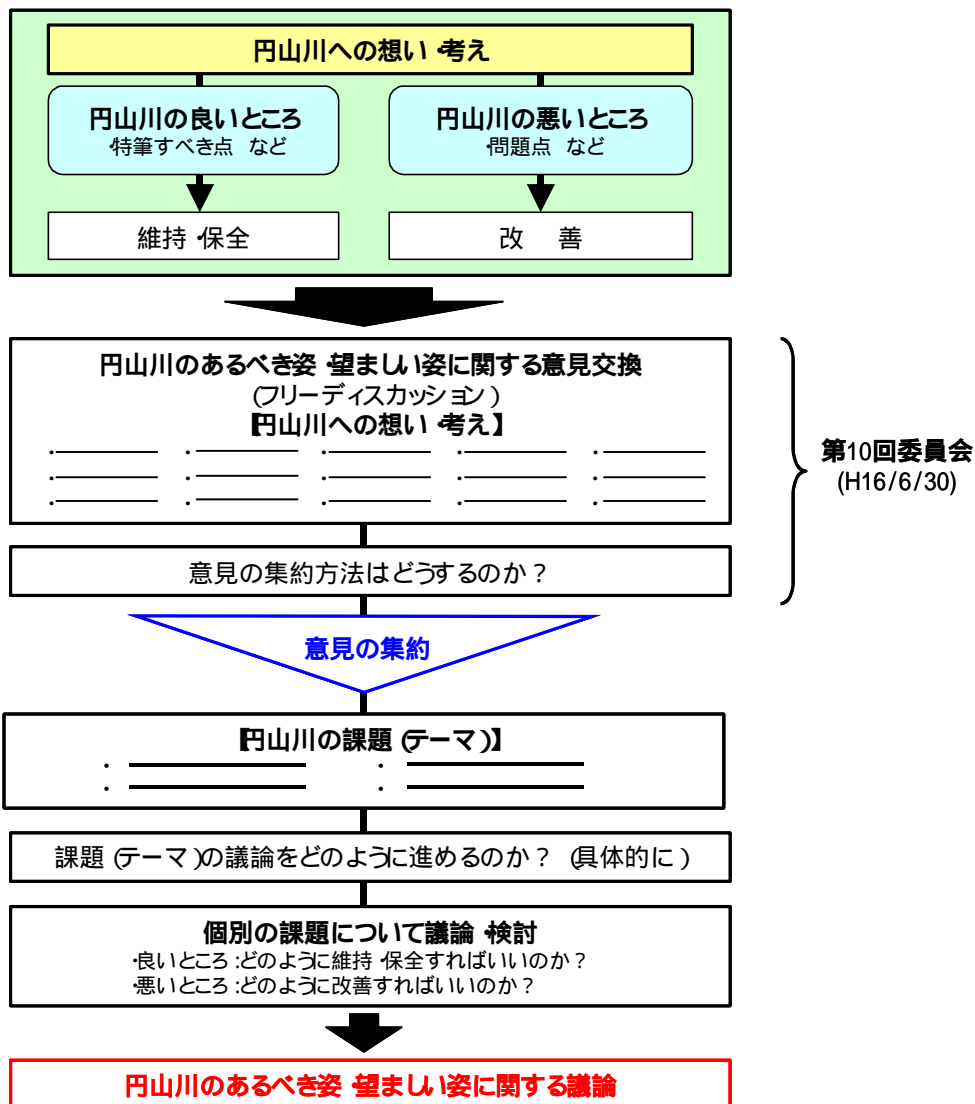


図 3.1 円山川のあるべき姿・望ましい姿に関する議論までの進め方

1. 円山川のあるべき姿に関する意見交換

これまでの委員会やアンケート、ヒアリング等を通じて述べられた円山川への想い等に関する意見を資料 3-1 にまとめています。

また、第 2 回委員会前に実施した「円山川への想い」に関するアンケート結果を参考資料 1 に用意しております。

これらの資料を参考に、円山川に関して想っていること、考えている課題等について、自由に意見を述べてください。

2. 今後の委員会の進め方

図 3.1 に示すように、円山川のあるべき姿に関する意見交換で述べられた意見を集約し、導き出された円山川の課題（テーマ）について、今後の委員会にて議論を行うこととなります。

この意見の集約方法について、議論願います。

委員長がとりまとめ、委員に確認する。

次回の委員会でとりまとめる。

別途、作業部会を設け、その中でとりまとめる。

その他

円山川の課題（テーマ）に関する議論の進め方に関しては、次回以降の委員会にて、具体的に考えていくこととなりますが、勉強会や分科会の実施を含めて、議論の進め方に関する意見をお聞かせください。

また、円山川の課題（テーマ）に関する議論は、今後 20～30 年の整備期間を意識して考えていくこととなりますが、この円山川の課題（テーマ）に関する議論の進め方に関しても、意見をお聞かせください。